

# はなびし

## 発行所

〒639-1160  
大和郡山市北郡山町185-3  
大和郡山市商工会  
女性部  
TEL. (0743)53-5955(代)  
FAX. (0743)54-1229

田植えの苗が、大地にしっかりと根を張り、少し生長してきたこの頃ですが、女性部の皆様には、残り梅雨のむし暑い中を御健勝にてお過ごしのことと存じます。日頃は女性部活動に参加・御協力をありがとうございます。



## 部長になって

大和郡山市商工会女性部  
部長 木村 安代

今年は今全女連で、近年の部員減少傾向を危惧して、私達のように女性部活動を通して輝いている女性部員を増やし、より一層力強い組織として、地域を盛り上げていこうと「女性部増強運動」を実施していますので、私達も会員増加を目標に頑張りたいと思っております。皆様の更なる御協力をお願い致します。

## 商工会女性部員募集中

商工会女性部では地域活動やカルチャー教室、講習会・講演会、福祉奉仕活動等、様々な活動を行っております。私達と一緒に活動をして頂ける方、是非ご加入お待ちしております。まずは商工会事務局平野迄ご連絡下さい。電話(〇七四三)五三一五九五(代)

## 平成20年度役員

部長	木村 安代
副部長	中 暁美
会計	松本江貴子
常任委員	廣瀬 幸子
	山中 寿子
	森下 けい子
	吉田 好子
	小谷 芳子
	中野 和代子
	横野 日露子
	山田 久子
監事	絵野 照子
	平瀬 陽子

## 商工会女性部全国大会に参加して

中 暁美

平成十九年十月二十四日・二十五日と全国大会で広島に行ってきた。二十四日の十三時より大会セレモニーが行われ、その後各ブロックの代表による主張発表大会が行われました。さすが、各ブロックの代表に選ばれただけの事があった、それぞれ特色の有るすばらしい発表でした。最優秀賞に選ばれたのは、東北・北海道ブロックの方で、テーマは「女性部活動と地域振興・まちづくり」、サブタイトルは「見て下さい！発祥の地、花笠踊り・おもてなしの心」というもので、地元の伝統の踊りである花笠踊りを、女性部が銀山温泉とタイアップして、保存会と共に踊って、観光客に楽しんでもらっているというような内容で、舞台上で何人かの人達が花笠踊りを披露して下さり、観光客に楽しんで貰いたいという意気込みを強く感じました。(全国大会に出席する度に思う事は、皆、女性部活動に常に前向きである事を強く感じました。) 次の日は、分科会として、世界遺産である広島ドームそして平和記念館と宮島に行きました。広島ドームと平和記念館では、原爆の恐ろしさ、そして平和の有難さを感じました。平和記念館には奈良県の小学生もたくさん来ておりました。宮島では、奈良の鹿よりも凶暴な鹿に追いかけられ、とても怖い思いをしました。充実感を味わいながら一路、奈良へと帰路に着きました。平成二十年は、宮崎で全国大会があります

## 裁判員制度

横野日露子

来年五月の裁判員制度開始まで一年を切り、「裁判員に選ばれたら、どの位時間がかかるのか」「どうしても嫌だと言えたら……慣れない一般人が予期せず選ばれたらと不安がつきまとう。そんな折に、奈良地方検察庁企画調査課が商工会女性部の依頼に出張講義を実施していただいた。ビデオ上映をまじえて詳しく説明を受けた。まず裁判員になっても専門的な法律の知識は必要ない。裁判官から分かりやすく説明されることになっている。必要な

## 役員になって

吉田好子

役員をした事がなかったので、私に出来るのか心配でした。皆と一緒にいろいろな活動に参加して来ました。役員をして本当に大変だと思いました。一年間を振り返ってみて本当に役員をして良かったと思います。友達も沢山出来ました。もう一年頑張ります。



## 心に残る夏まつり

平瀬陽子

青年部主催の第32回目のやまとの夏まつりが郡山北小学校グラウンドにて開催され、私達女性部はきんとと焼、フランクフルト、かき氷、綿菓子のお店を出し、私は綿菓子の担当になりました。ざらめ糖の溶液が糸状にふき出し綿状にふっくら大きくなって行く、そんな様子かわいい瞳を輝かせて不思議そうにじっと見つめる子供達、昔を懐かしむかの様に柔らかな感触と甘味を楽しんで下さる大人の方で行列が出来程です。お客様を待たせはと一生懸命頑張っていると、ドーンと爆音が響き、空一杯に広がったしだれ柳の様な美しい花火、ふと見るとそこには、大和の夏まつりにふさわしく大きな輪(和)が出来ていました。「ワー綺麗」と浴衣姿で携帯を取り出し写している若者達に時代の移り変わりを感じましたが、どんなにこの世が変わろうと盆踊り、花火、夜店などは人々の心に良き思い出として残る事でしょう。いつまでも……

## 親子まつりに参加して

山中 寿子

さあ今年もドーンと打上げ花火の音と共に親子まつりの開催です。当日は晴天に恵まれ、城址一帯、城内高校のグラウンド、西公園と年々いろいろな模擬店、催物が繰り広げられて賑わっています。私達商工会女性部もお客さまに大変人気のある「きんとと焼」「うどん屋」「ぜんざい屋」を出店する事になり、私はうどん屋を担当。大徳食品さんから、うどん二百食、お出し、あげ、かまぼこ、ねぎが届き密封された材料の袋を開封し、並べる配置もスムーズに流れるよう考え大きなお鍋にお出しと水を沸かしやっ

準備万端整い、さあこれから頑張るぞ吉と心に誓い「温かい美味しいおうどんは如何ですか」と呼び込み、少しずつ家族づれのお客さまが集って来ました。時間も十一時頃から並び始め、だんだん長蛇の列をなし、うどんを湯銭するのに忙しく、一度に沢山湯銭すると温度が下がり、おうどんが不味い。他のお鍋で沸騰した湯を継ぎ足しながらフル回転で奮闘。皆で頑張ったお陰で二百食のうどんもすぐに完売でき、優越感と皆の笑顔で疲れもとれました。これからも女性部力を合わせ頑張ろうと心に誓いました。

## 担当者になって

事務局 平野多美子

前任者谷本さんが、三月末をもって退職されました。平成二十年より女性部を担当することになりました。今まで女性部の活動、事業等に参加をしていなかったため、新年度の事業を実施していくにしても、戸惑うことが多く、木村部長、役員の方々に色々教えていただきながら事務処理をしていきたいと思っております。皆様方のご協力、ご指導をお願いいたします。